

2019年3月期 第2四半期 決算説明会

2018年11月6日

日本ユニシス株式会社

1

決算概要

2

中期経営計画 Foresight in sight 2020の取り組み

アウトソーシングおよびシステムサービスが伸長し増収。
アウトソーシング中心に収益性が改善し、営業利益は+21%の増益。

(単位：億円)

	上期 (4-9月)		前年同期比 増減	
	2019/3期	2018/3期		
売上高	1,338	1,319	+20	+1.5%
売上総利益	338	321	+17	+5.3%
販管費	▲257	▲254	▲3	▲1.0%
営業利益	81	67	+14	+21.3%
(営業利益率)	(6.1%)	(5.1%)		(1.0pt)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	62	47	+15	+31.1%
受注高	1,406	1,462	▲55	▲3.8%
受注残高	2,275	2,250	+25	+1.1%

<上期決算のポイント>

■売上高

アウトソーシング、システムサービスが伸長、製品の減収をカバーし増収。

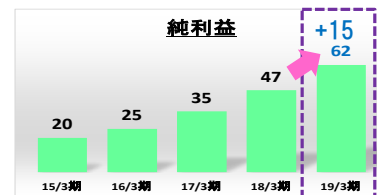
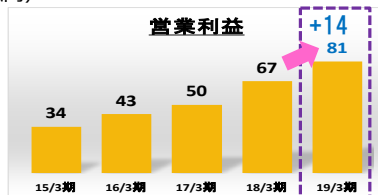
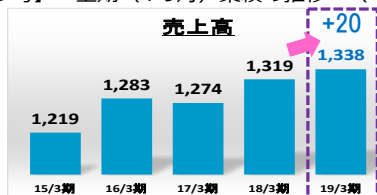
■営業利益

販管費が増加するも、増収効果やサービスの収益性改善等により増益。営業利益率は+1.0pt向上。

■受注高・受注残高

受注高は前年同期に大型アウトソーシング案件を複数受注した影響や製品の受注減少から減少。
受注残高はアウトソーシングが着実に積み上がり増加。

【ご参考】 上期 (4-9月) 業績の推移 (単位：億円)



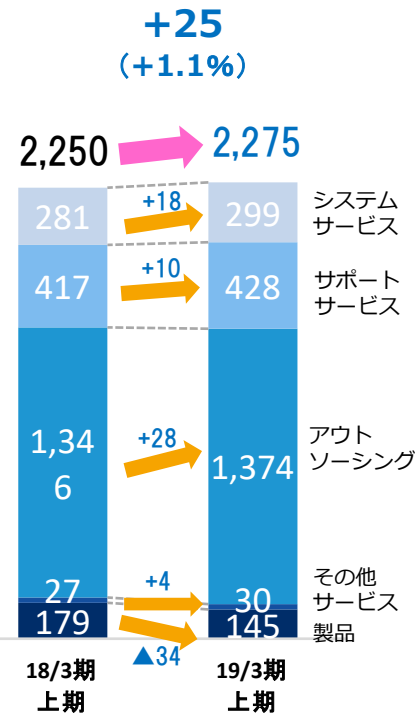
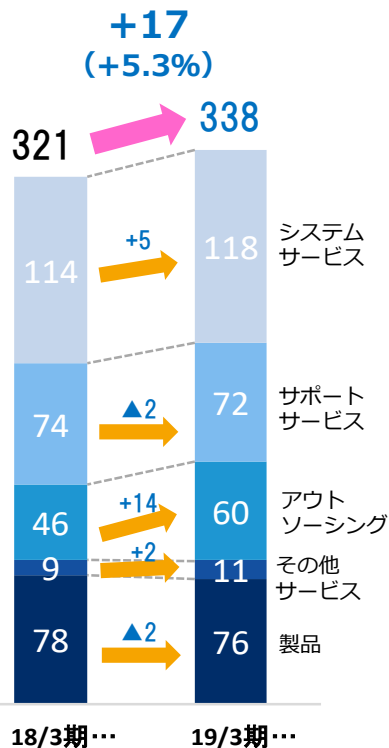
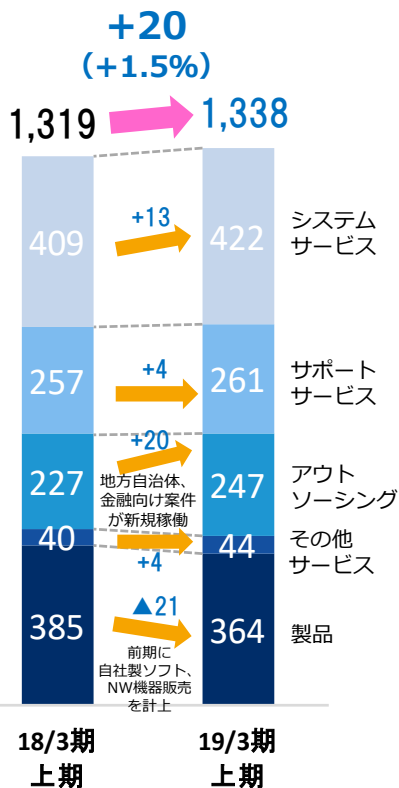
(単位：億円)

売上高

売上総利益

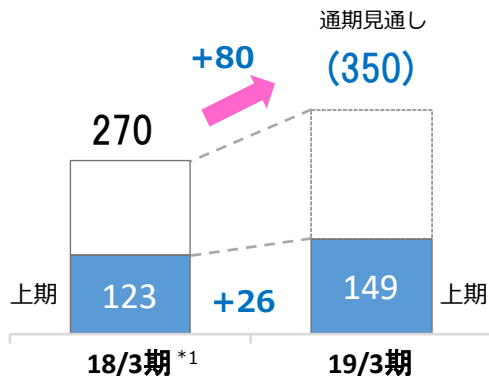
【ご参考】

受注残高



(単位：億円)

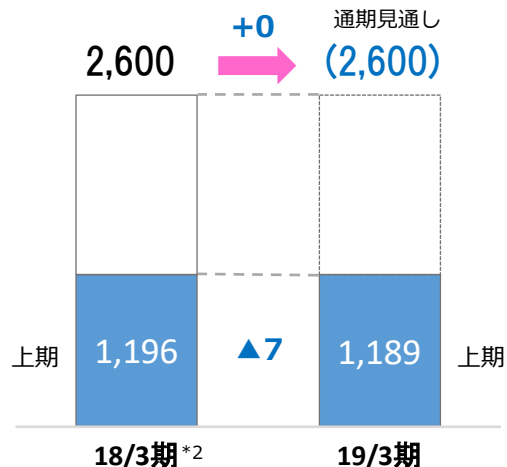
注力領域



- ・ QRコード決済サービスの取扱高拡大に向けた取り組みを強化
- ・ モビリティサービスプラットフォーム「smart oasis[®]」のサービス提供先拡大
- ・ オープンAPI公開基盤「Resonatex[®]」の導入先拡大
- ・ メーカー/流通小売等を結んだスマートキャンペーンを展開

*1 18/3期は前中期経営計画での「デジタルイノベーション」「ライフイノベーション」売上高の合計

ICTコア領域



- ・ 金融機関向けシステム開発堅調
- ・ 地方自治体および金融機関向けアウトソーシング新規稼働

*2 18/3期は前中期経営計画での「ビジネスICTプラットフォーム」売上高

通期の売上高、営業利益、純利益の予想は
公表値（8月1日）から変更なし

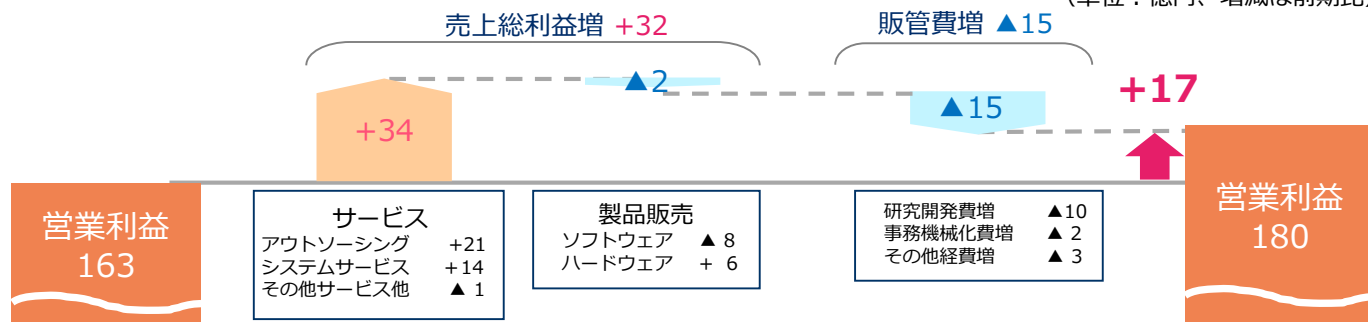
（単位：億円）

	19/3月期 上期実績		19/3月期 下期予想		19/3月期 通期予想	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比
売上高	1,338	+20	1,612	+61	2,950	+80
営業利益	81	+14	99	+2	180	+17
（営業利益率）	(6.1%)		(6.1%)		(6.1%)	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	62	+15	63	▲9	125	+6

* 通期予想の内訳は補足資料をご覧ください。

【2019年3月期 通期予想 営業利益の増減分解】

（単位：億円、増減は前期比）



18/3期通期

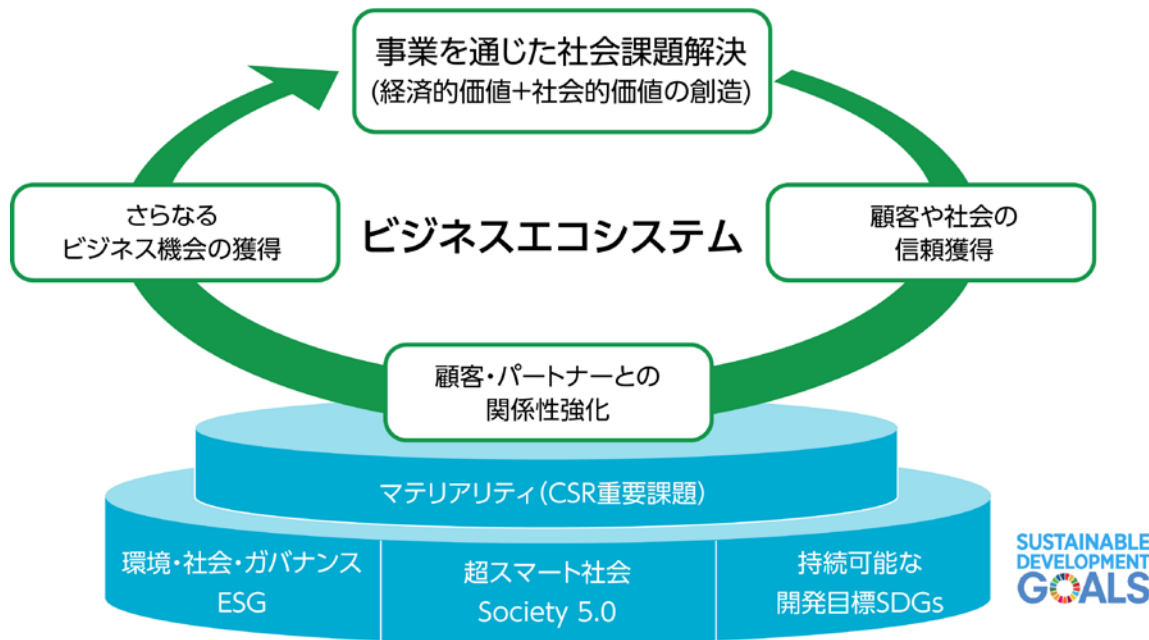
19/3期通期

1 決算概要

2 中期経営計画 Foresight in sight 2020 の取り組み

注力領域の「事業活動」を通じて、顧客課題の背景にある社会課題を解決することで、持続的成長サイクルを実現し、サステナブルな企業となる。

日本ユニシスグループの持続的成長サイクル



大都市と地方の経済格差の拡大などの課題に対し、金融機関や企業と連携し、ビジネスのデジタル化を進め、生活者の利便性向上・産業の活性化を実現する

公共インフラの老朽化、技術者高齢化などの課題に対し、IoT・AI技術を活用しビジネス環境の変革と生産性改善を実現する



ビジネスのデジタル化を加速させ、経済活動を可視化することで、企業・販売主・消費者の関係性を再構築し、生活者の利便性向上・産業の活性化を実現する

都市部への人口集中、労働力の需給ギャップなどの課題に対し、エネルギー・交通・健康・観光などのサービスを連携させ、生活者の環境を豊かにする

国土強靱化

持続可能で、安心・安全に暮らせる
レジリエントなまちづくりのために

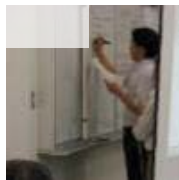
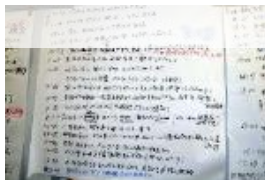
ネオバンク

デジタル
アクセラレーション

スマートタウン

アセット
ガーディアン

クロノロジー型 危機管理情報共有システム 「災害ネット」



ID	日付	地域	内容	種別	属性	公開	閲覧	入力	更新	削除
1543	2015年03月14日	東京都中央区	東京都中央区-東区間の道路(東横線)が通行不能。	被害	災害	公開	1	1	1	1
1542	2015年03月14日	東京都中央区	東京都中央区-東区間の道路(東横線)が通行不能。	被害	災害	公開	1	1	1	1
1541	2015年03月14日	東京都中央区	東京都中央区-東区間の道路(東横線)が通行不能。	被害	災害	公開	1	1	1	1
1540	2015年03月14日	東京都中央区	東京都中央区-東区間の道路(東横線)が通行不能。	被害	災害	公開	1	1	1	1
1539	2015年03月14日	東京都中央区	東京都中央区-東区間の道路(東横線)が通行不能。	被害	災害	公開	1	1	1	1
1538	2015年03月14日	東京都中央区	東京都中央区-東区間の道路(東横線)が通行不能。	被害	災害	公開	1	1	1	1

写真出典：“災害写真データベース”. 財団法人消防科学総合センター

IoT ビジネスプラットフォーム



AI技術を活用した橋梁の
劣化要因・健全性判定支援システム

斜面状態モニタリング ×防災科学技術研究所



東京発電 二科川第三発電所ほか

持続可能なエネルギー社会

ネオバンク

デジタル
アクセラレーション

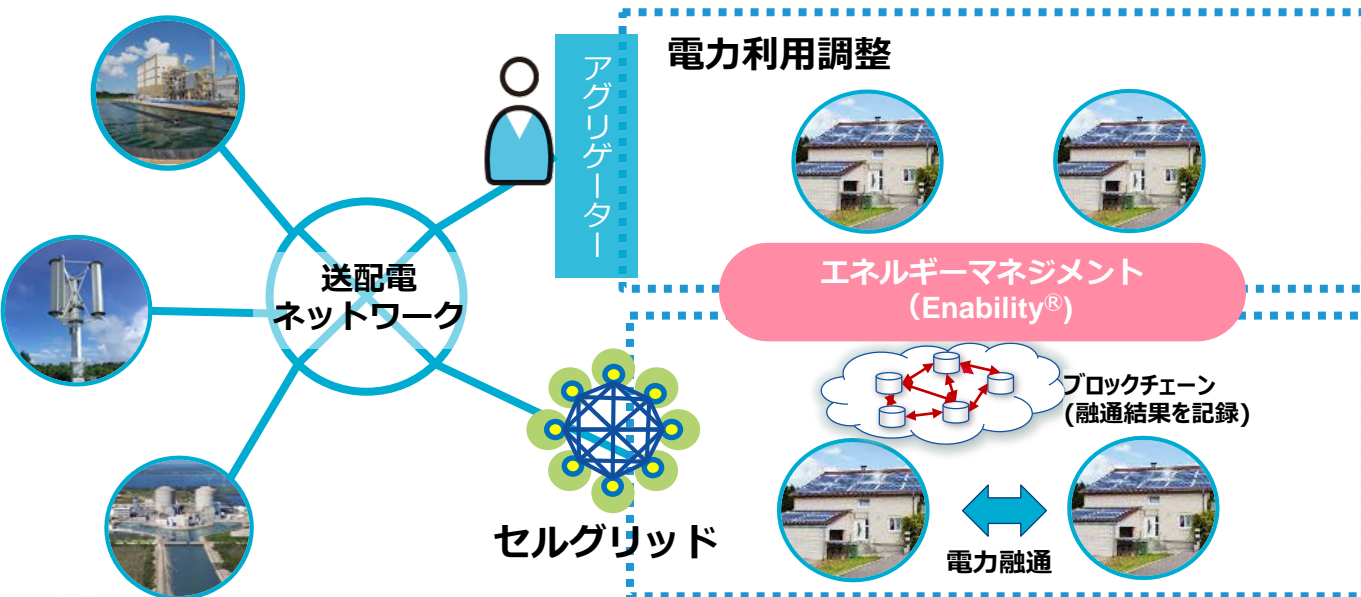
スマートタウン

アセット
ガーディアン

仮想発電所（VPP）や電力取引で、
クリーンで持続可能なエネルギー社会実現に貢献

多様なエネルギー供給源

仮想発電所



モビリティサービス

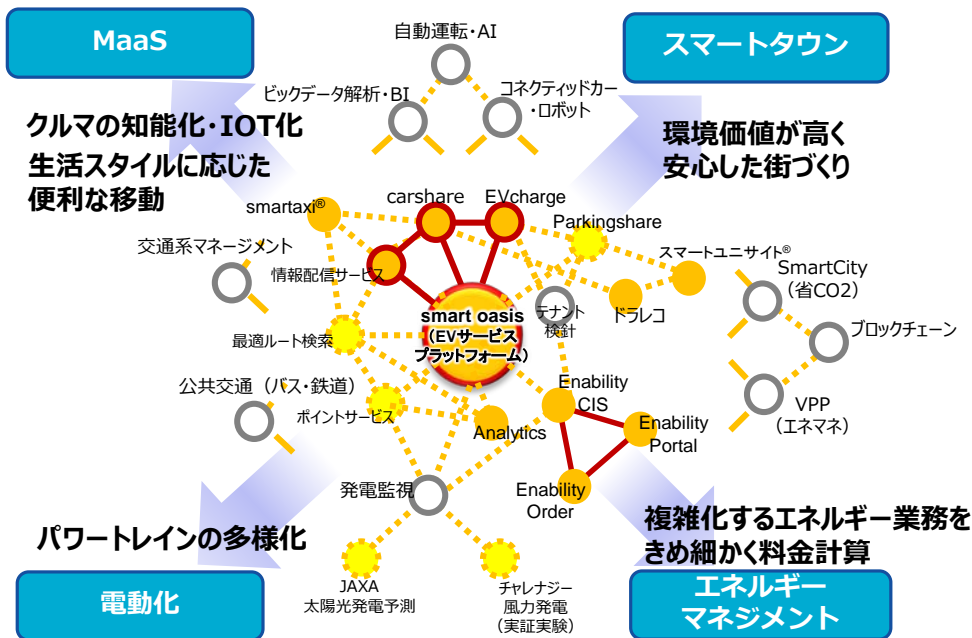
電気自動車の普及促進と新たなモビリティサービスの
実現により、地球環境と生活の利便性向上に貢献

ネオバンク

デジタル
アクセラレーション

スマートタウン

アセット
ガーディアン



スマートな暮らしに向けて

キャッシュレス化促進による、安心・安全で便利な
消費社会の実現と社会コストの削減

ネオバンク

デジタル
アクセラレーション

スマートタウン

アセット
ガーディアン

JCBグループ様とのアライアンスにより、QR・バーコード決済分野のプラットフォーム提供を更に拡大

加盟店

アクワイアラ

決済ゲートウェイ

イシューア

加盟店へ
普及を加速

加盟店



データを活用した新たなサービス開発

働き方改革

誰もが働きがいのある社会に向けて

テレワーク先駆者百選

総務大臣賞※
受賞



2020年オリンピック・パラリンピック本番を見すえ

- テレワークデイズに参加、本社対象社員の**64%**がテレワークを実施
- 豊洲地区企業・団体と、「災害ネット」を活用した交通混雑状況の共有等の実証実験

「働き方改革の実践」×「IT企業としての実績」

AIやRPAなどを活用した
お客様の働き方改革を支援するサービス
「Connected Work™」を提供開始

Workstyle Foresight®



環境変革	価値観・スタイル変革	プロセス変革
戦略的ファシリティマネジメント(拠点整理、最適化)	残業メリハリ活動 在宅勤務 テレワーク ペーパーレス 健康経営	会議改革 電子承認 Foresight in sight活動

ICTツール活用 (システム変革)

クラウドファースト (Office365®利用)
モバイルファースト (mobiGate®)
Skype® for Business利用
企業内SNS活用

サービス展開



Connected Workの概念

※総務大臣賞：総務省がテレワーク先駆者百選として公表した企業等の中から、他社が模範とすべき優れた取組を行っている企業等に授与

Foresight in sight

UNISYS

本資料に記載の会社名、商品名および商標は、各社の商標または登録商標です。

(注意)

本資料における将来予想に関する記述は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。実際の結果は、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予想と異なる可能性があり、当社グループとして、その確実性を保証するものではありません。

また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。

本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。